

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 30 日

事業名称		地域福祉審議会費 [地域福祉審議会事業]									
予算科目	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費	事業番号	18			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	福祉推進		課		庶務		係	課長名	嶋田 淳		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 6			
【施策名】 地域福祉の推進							総合計画書 (ページ)	65			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	東大和市地域福祉審議会				審議会委員数						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
市長の諮問に応じて、地域福祉計画の策定及び進捗状況の確認にあたり、調査審議し、その結果を市長に答申する。				実施状況報告及び計画の答申の数							
→											
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
地域福祉審議会を開催する。				地域福祉審議会及び専門部会 開催回数							
→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	19	20	20					
	成果指標	②の数値	回	1	1	1					
	目 標	②の目標値	%								
目標値設定の考え方											
計画の策定や進捗状況の報告により東大和市の地域福祉が推進されたと感じる市民の割合。											
活動指標		③の数値	回	12	6	8					
3 経費	事業費(実績)		円	1,172,190	586,371	889,470	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源 一般財源		円	1,172,190	586,371	889,470					
	特定財源		円	0	0	0					
	(うち受益者負担)		円	0	0	0					
	人件費(目安)										
	所要人数(再任用以外)		人	0.1	0.1	0.1					
	所要人数(再任用)		人								
職員人件費(再任用以外)		円	825,300	824,400	831,000						
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	1,997,490	1,410,771	1,720,470						
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成8 年度								
	(2) 環境の変化 「みんなの和21プラン 東大和市地域福祉計画」を平成6年に策定して以来、四次にわたる改定を行い、平成26年度は第五次東大和市地域福祉計画を策定した。現在では、地域福祉計画を始め、福祉分野の各個別計画についても、努力義務も含め、個別法に謳われるようになった。										

事業名称	地域福祉審議会費 [地域福祉審議会事業]				
担当部署・課長名	福祉推進	課	庶務	係	課長名 嶋田 淳

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	特になし				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	☒ 取り組んだ ☐ 取り組まない	取組手法：⑥			
		【取組手法の種類】			
		①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）			
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点					
審議会での資料等をHPに掲載し、充実した情報提供をはかる。					
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）				
	専門部会が三部会があるが、それぞれが所管する計画の連携を図り、整合性に努める。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。				
	全体会、専門部会での審議内容を精査した。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）					
施策名： 地域福祉の推進					
☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）				
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止				
	【取組内容】				
	福祉推進課が中心となり、三部会の事務局と連携を行う。				
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等					
調整会議を実施し、統一的な運営を企画する。					